

い る ま

# 市議会 だより

No.212

令和7年9月定例会号  
2025年11月1日発行

## 9月定例会

入間市学童保育室設置及び管理条例の一部を  
改正する条例など28の議案等を審議

..... P. 2

定例会議決結果 ..... P. 3

クローズアップ討論 ..... P. 4

16名が一般質問 ..... P. 5

常任委員会行政視察報告 ..... P. 13

# 入間市学童保育室設置及び管理条例の一部を改正する条例など28の議案等を審議

## ▶市長提出議案 27件

専決処分…………1件 人事案件…………1件  
条例……………7件 補正予算…………6件  
一般案件…………2件 令和6年度決算認定および関連議案……10件

## ▶請願 1件

令和7年9月  
定例会

8月29日～9月26日  
会期29日間

## これらの条例を可決しました

議案第63号	入間市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の一部を改正する条例
議案第64号	入間市職員の育児休業等に関する条例等の一部を改正する条例
議案第65号	入間市消防団条例の一部を改正する条例 消防団の定員を313人から242人に改めます。 火災件数の減少、常備消防の初動体制強化など 消防団を取り巻く環境と役割の変化に応じ、効果的活動に適正な人員数とするものです。 
議案第66号	入間市重度心身障害者福祉手当支給条例の一部を改正する条例 入間市重度心身障害者福祉手当を5,000円に改め、特別障害者手当、障害児福祉手当等の受給者を対象外とする改正とともに、当手当額の規定を削除するものです。
議案第67号	入間市学童保育室設置及び管理条例の一部を改正する条例 学童保育室保育料の改定とともに、学校休業日加算及び延長時間加算を廃止し、多子世帯の負担軽減と、生活保護世帯・非課税世帯への減免規定を改めるものです。 
議案第68号	入間市水道事業給水条例の一部を改正する条例 災害その他の非常時に、宅内配管の復旧を行う事業者を確保するため、管理者（市長）の指定を受けていない者でも、工事を行うことができるよう条例改正するものです。
議案第69号	入間市下水道条例の一部を改正する条例 災害その他の非常時に、排水設備等の工事が円滑に実施できるよう、管理者（市長）の指定を受けていない者でも、工事を行うことができるよう条例改正するものです。

# 議決結果

議案等の詳細は、「入間市議会 情報公開システム」でご覧いただけます。



## 賛否が分かれた議案等

議案等番号		件名	自由民主党入間市議団										公明党 入間市議団			日本共産党 入間市議団			市民の声			市民フォーラム 無所属の会	賛成	反対	議決結果等	
市長提出議案	議長		横田淳一郎	宮岡清一郎	小島忠久	内村リカ	古川涉	長谷川恵子	双木百合	大野勉	池田司	吉田賢一	永澤美恵子	向正美	末美	栗山英子	安道佳子	佐藤匡子	田山雅子	町田健治	益田英主	山川さおり	野口哲次	細田智也		
	66 入間市重度心身障害者福祉手当支給条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14	7	原案可決
	67 入間市学童保育室設置及び管理条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	15	6	原案可決
	70 令和7年度入間市一般会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	15	6	原案可決
	1 厚生労働省「放課後児童クラブ運営指針」及び「入間市立学童保育室育成支援指針」等に基づく、入間市の学童保育室の運営に関する請願	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	6	15	不採択
		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○			
		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○			
		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○			
		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			

○：賛成 ×：反対 欠：欠席 退：退席

## 全会一致で可決された議案等

議案等番号	件名
市長提出議案	61 専決処分の承認を求めるについて(令和7年度入間市一般会計補正予算(第2号))
	62 入間市固定資産評価審査委員会委員の選任について
	63 入間市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の一部を改正する条例
	64 入間市職員の育児休業等に関する条例等の一部を改正する条例
	65 入間市消防団条例の一部を改正する条例
	68 入間市水道事業給水条例の一部を改正する条例
	69 入間市下水道条例の一部を改正する条例
	71 令和7年度入間市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)
	72 令和7年度入間市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)
	73 令和7年度入間市介護保険特別会計補正予算(第2号)
	74 令和7年度入間都市計画事業入間市駅北口土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)
	75 令和7年度入間都市計画事業扇台土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)
	86 財産の取得について
	87 財産の取得について

■令和6年度決算認定および関連議案は、閉会中の継続審査として、9人の委員をもって構成する決算特別委員会を設置し、同委員会に付託されました。

議会  
人事

決算特別委員会

委員長 池畠 司 副委員長 双木小百合  
委員 佐藤 匡一 町田 健治 末次 正勉 永澤美恵子  
吉田 賢一 内村 忠久 大野 勉

クローズアップ

## 討論



賛否が分かれた議案等のうち、この討論内容についてクローズアップして紹介します。

## 請願第1号

厚生労働省「放課後児童クラブ運営指針」及び「入間市立学童保育室育成支援指針」等に基づく、入間市の学童保育室の運営に関する請願



▲請願の内容は  
こちら

## 反対

## 自由民主党入間市議団

請願項目1の保護者への説明会は、すでに保護者への説明を実施していること。2についても、議決後は広く周知するとしていること。3については、すでに数回の説明をし、今後、個別に面談をすることになっていること。請願の3つの項目に関しては、十分な対応が図られているものと認識する。以上の理由から、請願第1号、厚生労働省「放課後児童クラブ運営指針」及び「入間市立学童保育室育成支援指針」等に基づく、入間市の学童保育室の運営に関する請願の反対討論とする。

## 賛成

## 日本共産党入間市議団

本請願は、来年4月の学童保育室の一括民営化計画は一旦立ち止まり再検討をと求め「入間市の学童保育をよくする会」が1千935筆の署名を添え市議会に提出。保護者や職員への説明は不十分。審議会の資料も不十分での決定は、住民をないがしろにしている。多くの保護者は保育の質の低下や保育料の値上げを懸念し、98人の職員は雇止めで生活の糧を失う。一括民営化は拙速。保護者や職員に説明を尽くし、市民参加で再検討すべき。学童保育は自治体の責任で運営すべきであり、本請願に賛成である。

## 反対

## 公明党入間市議団

請願趣旨の懸念事項を検証した結果、①保護者アンケートの回答率48.1%は統計的に問題なく有効②保護者への周知は詳細が決定後迅速に周知予定③保護者アンケートは半数以上が納得しているとみなされ有効④藤沢北学童保育室の第三者評価に対し、保護者負担軽減・改善にすでに努力している⑤支援員や補助員の雇用も継続でき、待遇面でも待遇改善手当等で予算措置を検討。よって、請願の項目はすでに対応が図られていることから、決定後の保護者・支援員等への丁寧な対応を求める、反対とする。

## 賛成

## 市民の声

来年4月から市内の学童保育室を民間事業者に委託する計画であるにもかかわらず、7月末時点で十分な説明がなされていない点は課題である。保護者の不安に丁寧に応えること、また施設ごとの説明会を設け意見を聴取することは不可欠と考える。保護者の不安に応え、意見を聞く場の整備が必要だという請願の趣旨は妥当である。現時点の審議状況で来年4月の実施を目指すのは拙速との指摘を免れない。事実関係の精査は必要だが、少なくとも現場の意見聴取を制度的に担保することが不可欠である。

## 反対

## 市民フォーラム

請願では、民間委託を延期し、広く市民の意見を聞いて検討することを求めていた。アンケートでは、民間へ委託された場合の不安に感じるものとして「保育の質」「人数」「学校との連携」が多かったとのこと。これらの不安は直営の場合も共通するもの。市は民間事業者と契約する際、仕様書に明記するなど留意して取り組むとしている。アンケートでは、直営民営どちらでもよいとの回答が59%、民営の方が直営より満足度が高かった。以上から、市は広く市民の意見を聞いて検討しているものと判断する。

## 反対

## 無所属の会

保護者アンケートは48.1%の回答率で統計的に妥当である。先月末に、議会議事録をお知らせし、理解が進んだと報告されている。第三者評価で低評価が出た点も委託特有の問題ではなく、直営学童でも共通する課題であり、市は仕様書改善やモニタリング強化を進めている。職員雇用も継続や待遇維持に向け説明会や個別面談が予定されており、請願が懸念する課題は既に対応中である。今後も支援員や保護者にできる限りご理解とご納得をいただけるよう、真摯な対応をお願い申し上げ反対の討論とする。



## 西武中学校建替え費用に 約88億円

野口 哲次 議員



**質問** 西武中学校建て替え工事費用は、基本設計で約88億円とのこと。建物とグランド整備や外構等の費用の内訳は。

**教育部長** 建物費用が約76億円、グランド整備費用等が約12億円。

**質問** 建物費用については、平成31年の公共施設マネジメント事業計画策定時では20数億円、令和6年の時点修正時では約38億円と試算。高騰した要因は。

**教育部長** 資材や人件費が高騰していることと「新しい学び舎」としての機能の追加による。

**質問** 計画策定時から費用が3倍になっている。それでも、平成元年にできた野田中学校校舎を使わずに、約88億円をかけて西武中学校跡地に新校舎を建てる理由は。

**市長** 通学の利便性と将来の費用負担。費用負担については、野田中学校校舎を使うと今は負担が軽減するが、将来を見越して100年もつ校舎をつくることが良いと判断した。

**質問** 野田中学校校舎は適切な管理をすれば40年間は使える。現代の基準や機能に合わせて改修することができる。財政再建の中、100年の校舎を選択するときではない。西武中学校建替えによる借入と償還は。

**市長** 未定だが、約70億円を借入れると仮定して、30年間毎年約3億円の支払い。



平成元年に竣工した野田中学校校舎



## 下校時安全対策・インクルーシブ公園設置他

永澤 美恵子 議員



**質問** 下校時は、事故や犯罪が最も多い時間帯。更に共働き家庭の増加、少子高齢化等により「見守り空白地帯」ができる。子供の安全対策として、保護者が子供の位置情報を把握できるGPSトラッカーの携帯を希望する保護者が増加している。学校側の対応は。

**教育長** 学校ごとの判断で許可。今後、教育委員会としても、前向きに検討する。

**質問** 和歌山市では、IoTによる見守り事業を実施。この事業は、地域住民や店舗、バスやタクシーに「見守り人」としてアプリ取得を依頼。端末を所持している子供が、この「見守り人」の近くを通過すると子供の位置情報が保護者に届くシステム。学校・地域・保護者が一体となって、

子供を守る見守り事業の導入を検討しては。

**教育長** 調査研究する。

**質問** 誰もが安心して遊べるインクルーシブ公園の設置が進んでいる。Park-PFI手法を用いて整備予定の富士見公園・狭山台地区近隣公園にインクルーシブな視点を取り入れては。

**都市整備部長** ユニバーサルデザイン・バリアフリー化は要求している。富士見公園については今後検討する。

**【その他】** 視覚的支援ツールの普及促進



車椅子で途中まで登れるインクルーシブ遊具  
(鎌倉海浜公園)



## 豪雨災害対応・受援計画・ ダイアプラン

内村 忠久 議員



**質問** 気象避難システムの導入経緯は。

**危機管理安全部長** 気象情報発表までに要する時間的実情もあり、避難指示発令範囲やタイミングが難しく課題であり、課題解決の為、本市と気象関連業者が協力し、72時間先までの浸水状況や警戒レベルを地区毎に予測するシステムを開発、導入した。

**質問** 災害時受援計画策定の必要性は。

**危機管理安全部長** 大規模災害発生の場合、行政機能の著しい低下が想定され、こうした状況下でも人的・物的支援を効率的に受け入れ、体制を再構築することが不可欠。

**質問** 災害時受援計画策定時期の目途は。

**危機管理安全部長** 年内に策定完了する。

**質問** 今後の体制強化について。

**危機管理安全部長** 受援計画策定とともに

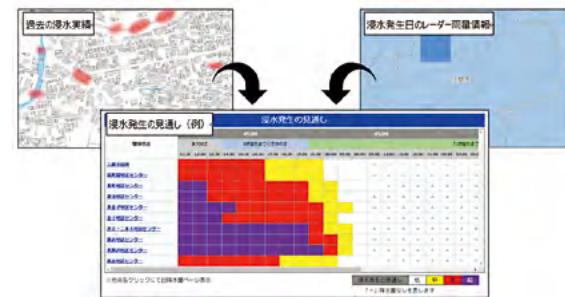
業務継続計画の見直しを行い、計画と行動の両面から総合的な防災力強化に努める。

**質問** ダイアプラン（埼玉県西部地域まちづくり協議会）設立の経緯、取り組みは。

**企画部長** 設立後37年、入間、狭山、所沢、飯能、日高5市での圏域のまちづくりを進めている。

**質問** 今後のダイアプランの方向性は。

**市長** 協議会の設立目的や将来像を踏まえて、5市が圏域全体の魅力向上を図り、未来志向をもって幅広く取り組んでいく。



全国で初めて導入した気象避難支援システム



## 共生社会、投票所整備、 調理員の熱中症対策

栗山 英美 議員



**質問** 外国籍住民が困らないため、ごみ分別ルール理解促進への取組について伺う。

**環境経済部長** 関係部署と連携し、9言語リーフレットを転入時に配布し、周知と啓発を図っている。9言語版QRコードの市HP掲載も推進する。

**市民生活部長** 市国際交流協会の日本語教室にてごみ分別理解を促進。自治会・企業・不動産業者に協力を依頼し、外国籍住民に情報が届くようにしていく。

**質問** 新庁舎建設中の期日前投票所の問題点と対策について伺う。

**選挙管理委員会委員長** バリアフリー対応が不十分だったので改善していく。

**質問** 商業施設や駅での期日前投票所開設の可能性について伺う。

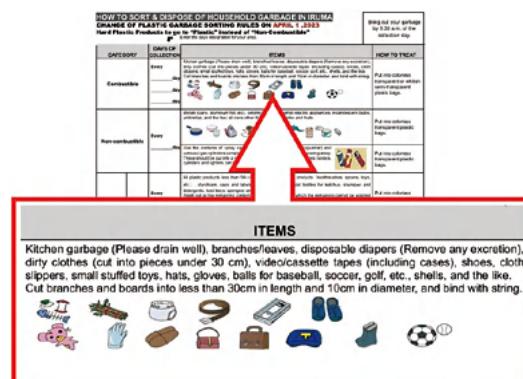
**選挙管理委員会委員長** 現行と同等要件の施設の確保が課題で、現状困難と考える。

**質問** 投票所への移動手段の確保を伺う。

**選挙管理委員会委員長** 投票率向上の有効な取組の一つとして、総合的に勘案する必要があると考える。

**質問** 自校給食室調理員の、今後の熱中症対策について伺う。

**教育部長** スポットクーラーや水冷服などで対策している。厨房用空調服やエアコン設置も含め対策を研究し推進していく。



市HPより英語版ごみ分別表（一部を拡大して掲載）



## 自殺対策・地球温暖化 対策・起立性調節障害

細田 智也 議員



**質問** 自殺の背景は複雑で多様な要因があり、誰もが当事者となり得る。令和5年度から第2次入間市自殺対策計画が始まっている。①重点施策。②計画推進上の課題。

**健康推進部長** ①4つの重点施策を設定。「高齢者への対策」「生活困窮者への対策」「勤務・経営対策」「子ども・若者・女性への対策」②自殺増加の子ども支援、若者孤立対策、地域で支える人材育成が課題。

**質問** 再配達による自動車走行は、年間で約25.4万トンものCO<sub>2</sub>排出に繋がっている。①再配達の削減による温暖化防止について、市の基本的な考え方は。②官民連携で公共施設へオープン型宅配ロッカーの設置を検討してはどうか。

**環境経済部長** ①再配達の抑制は、CO<sub>2</sub>

排出を抑制し、地球温暖化防止に資する効果が期待できる。②状況を踏まえ、オープン型宅配ロッカーの設置申し出があった場合敷地内のスペース状況等を考慮して判断。

**質問** 思春期の子どもに多いとされる「起立性調節障害」に対する市の認識は。

**教育長** 不登校の主な原因として考えられることも理解している。

**質問** 今後どのように考えているのか。

**教育長** 一人一人の子どもに適切な支援ができるよう各学校を支援していく。



世田谷区役所本庁舎第一庁舎に設置された  
宅配便ロッカー（写真：世田谷区）



## 狭山茶業の展望・CLM 人材育成体制と予算

双木 小百合 議員



**質問** 国の抹茶需要への対応と茶葉生産農家減少対策の「茶業及びお茶の文化の振興に関する基本方針」への入間市の対応は。

**環境経済部長** 埼玉県のお茶の生産量の6割を本市が占める狭山茶は煎茶が主体。てんちや碾茶（抹茶）生産の転換への相談に情報提供や国の補助事業を紹介している。

**質問** 狹山茶の将来展望は。

**市長** 国の新たな茶業の方針は、生産性の向上、輸出・消費拡大である。自園・自製・自販が本市の茶業の特徴で法人・個人を問わず支援するとともに、集団化を図る茶業者と連携し農地を有効利用している。手もみ一等一席、産地賞受賞は本市の誇り。茶文化を後世へつなぐ茶業振興を支援する。

**質問** 公立保育所の発達支援人材育成は。

**こども支援部長** CLMチェックリストin三重の巡回指導研修と新たに指導的立場の人材育成が目的の中級研修を実施した。効果として保育士、保育所全体のスキルアップで保育の質も向上し、子どもの成長が見られ、加配が外れる子どもが出てきている。

**質問** 人材育成体制と予算の考え方は。

**市長** 早期支援人材を各保育所に配置する体制を整える。厳しい財政状況ではある。引き続き質の高い保育の提供に努める。寄付など多様な財源確保を検討する。



狭山茶と手もみ茶の茶文化を大阪・関西万博で実演紹介し魅力を世界に発信





## マイナカードの円滑な更新、窪堀改修、他

末次 正 議員



**質問** 直近のマイナカードの発行状況は。

**市民生活部長** 129,856件交付率は90.55%。

**質問** 2026年は、10年更新と5年更新が重なる。①市民への周知、②窓口の増設と分散化、③スキルの高い窓口人員配置、④オンライン申請の推進について見解を問う。

**市民生活部長** ①市広報、公式HP等で周知、②地区センター等へ誘導を図る、③熟練度の高い会計年度職員を配置、④更新申請はオンライン申請、受け取りは市本庁舎。

**質問** 市庁舎の旧大樹食堂に、受付窓口増設を準備すべきでは。

**市民生活部長** 今後、窓口増設も含め、必要に応じて見直しを進める。

**質問** 2026年に導入予定の、強固な暗号方式で安全性が高く、利便性の高い「次期

カード」を周知し更新を推奨すべきでは。

**企画部長** 市民に周知を図る必要がある。

**質問** 短時間強雨の発生件数は過去30年で約1.4倍に増加、窪堀の幅を広げる等の排水性能を上げる対策は必要では。

**都市整備部長** 膨大な費用、流末となる霞川の河道拡幅等の課題が多く厳しい。

**質問** 堀の清掃、周辺の草刈り等で水害リスクを下げるべきでは。

**都市整備部長**

適切な維持管理に努める。

**【その他】** 水のう活用で水害に備えを



入間市の西部～中央部にかけて、住宅地や農地の間を縫うように流れる窪堀



## 公式LINEの活用とゼロカーボンシティの推進

益田 英主 議員



**質問** DXは配信ではなく市民の手続き完了が本質。限られた予算・人員下で価値と効率を最大化する観点から、市公式LINE運用の目的・効果測定の現状と課題を伺う。

**企画部長** 行かない市役所、DX推進アドバイザーを配置し手続きロードマップで拡充。指標は登録・申請・満足度（既読・完了は未設定）。R6は登録+2.4%、申請+140.8%、運用費は353.8万円で1件約490円、学童申請は98%オンライン化。多言語・やさしい日本語は現在未対応。防災はHP・無線と同報、災害情報の受け付け仕組み構築中。今後はセグメント配信の最適化、既読率・完了率の設定とデータ収集を強化していく。

**質問** 脱炭素では、年次の具体目標と進

歩の掲示板整備をどう進めるか。

**環境経済部長** 2030年度に2013年度比46%削減を目標、最新2021年度は15.3%減。PPAで686kW導入し年331t削減、家庭補助106件、行動アプリはダウンロード数6,247・継続2,967、累計44.6t削減。部門別で管理し、進歩は年次報告に整理し、市公式HP・公共施設で公表はしている。今後は数値化しにくい効果も勘案し総合評価を図る。引き続き改善する。



行かない市役所を目指して  
ぜひ市公式LINE友達登録をお願いします



## 子どもの教育環境の改善を

田山 雅子 議員



**質問** 黒須小学校付近の歩道橋の補修を。  
**都市整備部長** 修繕計画策定済みであり、順次修繕する予定。

**質問** 学校トイレの洋式化の計画・進捗は。また、生理用品は女子児童生徒にとっては貧困問題以前に衛生・人権問題。子どもの状況は保健室提供にこだわらずとも把握できる。工夫してトイレで提供できないか。

**教育部長** 学校トイレは令和6年までに6校の洋式化工事が済んでおり、今年度中に47.8%完成見込み。市のHPで年度初めにその年に工事する学校を告知する。生理用品は保健室提供を続けるが、トイレで提供する事例については、情報のひとつとして参考にしたい。

**質問** 高倉小学校の外壁修繕の予定は。  
**市長** いつという計画はないが、亀裂補修等が必要で、優先順位は高い。限られた財源の中で児童生徒が安心して学べる環境作りに努めていく。

**質問** 一般会計からの繰り入れや多子世帯への軽減を行い、国保税の引き下げを。

**健康推進部長** 法定外繰り入れをすることは難しい。子育て世帯の負担軽減は国に對して要望していく。



外壁修繕の待たれる高倉小学校



## 開発行政・環境行政

大野 勉 議員



**質問** 圏央道の開通により、国道16号宮寺付近の交通量の減少は。

**危機管理安全部長** 平成17年度と令和3年度の交通量を比較すると、約15,000台減少。

**質問** 大型物流倉庫の概要は。

**都市整備部長** 地上4階建てで、延べ床面積は、市役所の約3.8倍の、86,800㎡。

**質問** 開発者としての地域貢献は。

**都市整備部長** 防災パーク、防災備蓄倉庫のスペースの提供などの提案があった。

**質問** 入間インターチェンジ周辺の開発の動向は。

**都市整備部長** 特定産業系地域に位置付けられており、限定的になるが、今後も開発が行われる可能性があると認識している。

**質問** 火災等事故により、クリーンセン

ターで焼却できなくなった場合の対応は。

**環境経済部長** ダイア5市のうち4市で相互応援協定を締結しているほか、県内85団体と協力体制の要綱を定めている。

**質問** ダイア4市でBCPの策定を。

**環境経済部長** 緊急時の受け入れ条件を整理し、計画策定の必要性を確認したい。

**質問** リチウムイオン電池の回収に当たり、色のついた専用の回収袋を配布しては。

**環境経済部長**

今後、蕨・戸田両市を参考に安全に配慮した回収方法を検討したい。



圏央道入間インターチェンジ  
近接大型物流倉庫



入間市総合クリーンセンター全貌



## 学童保育の一括民営化 給食調理室にエアコン

安道 佳子 議員



**質問** 学童保育室の一括民営化について保護者や支援員・補助員等職員に説明が不十分なまま進めるのは問題では。

**こども支援部長** 保護者向けに7月に民間委託に関する説明文書を送り、9月15日に説明会を実施した。職員等への説明はこれまでに3回実施しており、継続雇用の条件等については受託事業者と協議する。

**質問** 学童保育は、職員不足で、民間運営の細切れ保育や日替わり保育等が問題に。学童保育の安心・安全・公的責任はどうなるのか保護者の不安に応えるべきでは。

**市長** 国の運営指針を遵守し市の育成支援指針を参考にする。市内民間事業所は好評。今後も第三者評価等で安全を確保する。

**質問** 物価高で給食食材の調達が厳し

い。食材費高騰分は市費で対応を図るのか。給食費無償化の国の動向は。

**市長** 食材費高騰分は市費を投入し、保護者負担は求めない。給食費無償化について、新たな交付金等あれば活用を検討する。

**質問** 温暖化がすすみ、給食調理室に早急なエアコンの整備が必要ではないか。

**教育部長** 職員には水冷衣服やスポットクーラー等の活用を図り、移動式エアコンを試行中である。近隣市を視察しエアコン整備については検討したい。



扇学童保育室（公設公営）の様子



## 不登校支援プログラム 広報誌（市報）の配布

町田 健治 議員



**質問** 令和6年度不登校支援対策事業room-Kに対する予算は。

**教育長** 当初予算は528万円。

**質問** room-Kに参加できる人数は。

**教育長** 上限10名。

**質問** 令和6年度、不登校児童生徒344人に対して、参加者10人の選定方法は。

**教育長** 必要と感じられる児童生徒の保護者へ案内チラシを配布。

**質問** 10人に528万円を費やす効果は。

**教育長** 誰一人取り残されない学びの保障として、選択肢の1つとして場を用意。

**質問** 市の世帯数と自治会加入世帯数は。

**市民生活部長** 68,395世帯と37,620世帯。

**質問** 自治会加入率55%について。

**市民生活部長** 所沢市54.8%、飯能市

65.0%、狭山市57.8%、日高市70.6%。

**質問** 広報誌（市報）の配布の仕方は。

**企画部長** 自治会を通じた各戸配布。

**質問** 市報の目的と効果的な配布方法は。

**市長** ①市政情報の周知②生活に密着した情報の提供③地域コミュニティの活性化。効果的な配布の仕方は、社会情勢や市民ニーズに応じて時代に即した方法を模索する必要がある。自治会役員高齢化や担い手不足、加入率減少を踏まえ、持続可能な配布体制の研究に取り組んでいる。



カタリバ room-K



広報誌(市報)

QRコードから、各議員の一般質問の動画がご覧いただけます。



## 上下水道事業について

佐藤 匡 議員



**質問** 避難所重要施設に接続する管路の耐震化率が30%であり、耐震化を急ぐべき。

**上下水道部長** 年間に実施する工事の件数や量には限度があるが、全ての水道管を早期に耐震化できるように計画的に事業を進めているところである。

**質問** 東金子配水場が最重要施設であるということだが、その理由をお聞きする。

**上下水道部長** 市内の西半分の広い区域に配水しており、停止すれば他の配水場からの送水が難しいことからも、重要施設と位置付けている。

**質問** 鍵山浄水場の自己水を増やし、県水を減らせば水道料金が割安になるのでは。

**上下水道部長** 割安にはなるが、鍵山浄水場の施設能力は最大化しても25%である。

**質問** 上下水道料金の値上げ再考を。

**市長** 県水、下水道処理負担金の値上げ、老朽管の更新、修繕工事費、光熱水費の高騰は企業努力による経費削減では吸収しきれない。当期減損損失が継続して見込まれる場合値上げは避けられないと考えている。

**質問** 上下水道料金の値上げは、現在の物価高に油を注ぐようなものではないか。

**市長** 適切な上下水道料金を頂かなければ、安心安全な水を提供することが出来なくなる。市民理解を求めていきたい。



最重要施設である東金子配水場



## 生活道路での交通安全 製茶機発明家と狭山茶

宮岡 治郎 議員



**質問** 生活道路における交通安全対策について。(1)道路交通法の改正で、制限速度はどうなるか。(2)区域を定めて速度制限する市内5か所の『ゾーン30』は、先行事例となるか。(3)市としての独自の取組みは。

**危機管理安全部長** (1)中央線が無く、道幅の狭い道路では、法定速度は時速60kmから30kmに引き下げられる。(2)密接な関わりがあると受け止めている。(3)危険な通り抜けを抑制するため、ポストコーンの設置ができない時でも、立て看板設置や路面ステッカーの貼付等、できる対策を講じている。

**質問** 製茶機械の発明家高林謙三と入間市地域の茶業の関わりについて。(1)高林の来歴と発明家となった理由。(2)狭山茶業界との交わりのきっかけは。(3)改良型を含め

て『高林式』の原理と内容、効果と意義は。

**教育部長** (1)現在の日高市出身で、西洋医学を修め開業。輸出品の確保が必要と考え茶園の経営を始めた。(2)狭山茶の老茶樹の顕彰を目的に寄付。黒須村の繁田武平等と共に設立した製茶輸出会社『埼玉製茶会社』では取締役を務めた。(3)現代の全ての製茶機械に活かされる原理。機械内部に竹の板を張り付ける工夫も。人力で行って来た一連の製茶作業の工程を、全て機械化し、生産コストを下げ、海外との競争力を得た。



狭山警察署と連携して、入間市独自の看板を設置



製茶機械の発明家  
高林謙三

# 都市経済常任委員会

7月9日午前 福島県須賀川市／7月9日午後・7月10日午前 福島県福島市

## 須賀川市 翠ヶ丘公園Park-PFI整備事業について

須賀川市役所で「翠ヶ丘公園Park-PFI整備事業」の説明を受けた。翠ヶ丘公園は維持管理が難しく、課題解決のためにPark-PFIを導入した。事前の社会実験やサウンディング型市場調査によって、事業者が参入しやすい条件などを正確に把握できたとのこと。その後、令和2年9月に地元の事業者と基本協定を締結した。事業として、①温浴施設の整備②飲食・物販等の整備③多目的トイレの整備④園路、広場の整備の4つの整備を行った。導入効果は、①利用者の増加②事業エリアの維持管理費の削減③カフェ、温浴施設等の土地使用料が

市の歳入となる。が挙げられる。視察後の意見交換会では、事業者の意気込みが重要。狭山台Park-PFI事業



でも本市に貢献を希望する事業者の参入がポイント。Park-PFIの応募事業者を増やすための工夫が必要。との意見があった。

## 福島市

## 宇宙ビッグデータを活用した水道管の漏水リスク管理業務システム「天地人コンパス宇宙水道局」の採用について

福島市役所で、視察事項の説明を受けた。福島市は、令和4年度の有収率が89.5%、約58万m<sup>3</sup>の不明水があり、人工衛星を活用した原因の調査を行った。その結果、令和5～7年度の成果は①人工衛星画像、オープンデータ、水道管路データの



検証で、脆弱箇所を可視化した。②地表面温度の季節変化を捉え、高リスク箇所の絞込みを行った。③高リスク判定箇所の漏水の有無をAI学習にフィードバックさせ、精度向上を図った。が挙げられた。視察後の意見交換会では、①人工衛星データ活用は、広い面積の市に有効。②本市も水道管の漏水リスクが高まると想定、調査研究が必要。③コストと精度のバランスが重要であり、AIを活用して調査する時代が来ると考える。④技術、知識や経験の継承とICT活用ができる職員の育成が課題。との意見があった。

## 福島市

## 「道の駅ふくしま」について

「道の駅ふくしま」（以降、本施設と称す）で説明を受けた。本施設は、基本構想から開業まで、約7年で実現した。本施設は、飲食・物販等の収入で、管理運営費を賄えると試算し、指定管理料をゼロと設定。本施設は木造平屋建築、直売所、外食店がある。木製遊具や砂場を設置したこども遊び場、多目的広場、ドッグランなども整備され、他に防災倉庫や耐震性貯水槽を整備した「広域防災拠点機能」も兼ね備えている。意見交換会では、①計画から実現まで短期間で行っており、工業団

地と関連しながら行つたため、早期に実現できた。②天候に左右されず、こども



が遊べる屋内施設や防災拠点機能を備えている点は参考となる。③狭山台Park-PFI事業で、キッズパーク等の付帯施設ができると、道の駅のような施設ができるのでは。との意見があった。

# 総務常任委員会

8月6日午前 神奈川県座間市／8月7日午前 三重県四日市市

## 座間市 DXの取組み、推進について

座間市LINE公式アカウントは、R3.3.1に開設され、申請、予約、防災、ごみ、子育て、参画・問い合わせなど延べ250手続き以上で、友達登録者数105,900人（人口131,969人R7.7.1現在）のうち50代以上が44.6%を占める。

DXも推進し、得られる時間で市民対応ができる。新たな業務への挑戦ができるメリットをDX担当者が説明し、日常に各部署をまわりDX化テーマを抽出し行政改革を推進中。

物価高騰対応生活支援特別給付金の支給の申請の67%がLINE利用。確定申告相談会予約の電話対応時間が317時間削減できた。

窓口の職員がLINE登録を勧め、その場で寄添い操作を教示した。今後デジタルデバイド対策、



アナログとの併用など誰一人とり残さない仕組みづくりを進めることのこと。意見交換会では、LINEの利用者が手続きを最後まで完了したかの確認が重要、などの意見があった。

## 四日市市 各地区センターにおける館長権限予算について

24の地区市民センターがあり、R3.4.1「四日市市自治会加入の促進と自治会活動推進のための条例」を施行。合併により地域特性の異なる地区課題の解決を図るため、館長権限予算事業を3年を目途に執行し、地域社会づくり総合事業費補助金の制度を設け、その後も事業継続が妥当な場合、推進母体となる地域団体を支援している。

H25.6議会の一般質問による議員提案がきっか



けで、H26年に8モデルからH27年度に全24地区センターにおいて事業実施し10年が経過。予算要求時に事業内容が未定のため、前年度に事業と予算を決定し事業の年度当初開始で、年度内完了へ見直しの予定。ソフト事業対象。意見交換会では、提案事業は外部審査員を含み公平性が担保されていた。自治会加入率向上を目指すなど31万人都市で規模が違うが参考となった、などの意見があった。



# 福祉教育常任委員会

8月6日午後 富山県射水市・富山県富山市／8月7日午前 石川県金沢市

射水市

## グリーンパークだいもんスケートボード広場について

スケートボード広場の経緯は、市内の公園に、スケートボード専用スペースがなかったことや、地域の魅力向上・賑わい創出を図り、子育て環境の充実に繋げることを目的として開設された。施設の特徴としてはコンクリート舗装後に表面を研磨し、表面強化剤と吸水抑制剤を塗布。目地には角欠けが発生しづらい液性ポリウレア樹脂を使用した。また、フェンスの色は、子ども向けにブルー系を採用。総工事費は16,341,600円（税込）。



利用者の声としては「なめらかで滑りやすい」「常に開放してほしい」などがあげられている。

委員からは、初心者向けが利用しやすさに繋がっている、コンセプトや適切な場所や規模等を検討し様々な観点からの議論の必要がある、利用者の意識の高さが伺える、などの意見があった。

富山市

## とやまこどもプラザについて

富山駅前の商業ビル内に「こども図書館」と「子育て支援センター」を併せた「とやまこどもプラザ」を子育て支援の拠点として、平成25年に開設された。子育て家庭等の相談・交流の場づくりを行っている。

「こども図書館」の運営は業務委託。提供内容は窓口業務の他、おはなし会をはじめ、子育て支援センターや学校と連携支援で、親子の読書活動を応援。「子育て支援センター」は市直営で運営されている。セミナーなど様々な講座の開催や、幼児の言葉の教室など、子育てへの相談体制と交流の場を提供。利用者からは「駅近くで助かる」「駐車場代がかかるのが難点」などの声が



あるとのこと。委員からは、駅近くに集約されているのは魅力的、図書館の在り方を考える際に子育ての視点は大事、などの意見があった。

※予定していた石川県金沢市の視察は、8月7日に発生した豪雨災害により中止となりました。

## 決算特別委員会の現地調査報告

令和6年度の一般会計・企業会計決算に関する、10月2日に、現地調査を実施しました。

### 子育て支援センター「ちゃーむ」

担当課：こども支援課

地域子ども・子育て支援事業の一環として、令和6年12月に健康福祉センター内に開設された。併せて利用者支援事業も開始した。0・1・2歳の子と保護者と妊婦が対象。同センター内の他の諸施設と連携が図れる。火曜日～土曜日の10時～15時開室。



### 鍵山浄水場改修工事

担当課：水道施設課

- 工事場所：鍵山三丁目地内
- 工期：令和4年11月11日～令和6年7月17日
- 工事費：2億1,058万7,300円
- 工事概要：ポンプや計装機器等の更新を3力年の継続事業で実施し、老朽化した設備を入れ替えて、水の安定供給を図る。



#### より開かれた議会を目指し、傍聴規則及び委員会傍聴規程を改正

##### ◇主な改正点◇

- ・傍聴申込書の年齢欄を削除
- ・服装についての禁止事項を削除（帽子、外とう、えり巻を着用しないなど）
- ・携帯電話等の電源オフまたはマナーモードについてを追記

※最近では一般的に使用されない語句や、制定・改正時の社会情勢を反映した規定が残っていました。多様な人材の市議会への参画を促す一助となるよう、傍聴環境を整備し開かれた議会を目指すものです。

### いるま市議会だより No.212



表紙／彩の森入間公園の紅葉と噴水  
撮影／茶の都市民カメラマン 高山 康次さん

編集／議会広報委員会

○宮岡 治郎  
○大野 勉  
安道 佳子  
町田 健治  
末次 正  
向口 文恵  
双木小百合  
細田 智也  
栗山 英美

発行／入間市議会



入間市議会

[http://www.city.iruma.saitama.jp/gyosei\\_joho/83/index.html](http://www.city.iruma.saitama.jp/gyosei_joho/83/index.html)

### 12月定例会日程案

- 11月25日（火）開会
- 12月 2日（火）総括質疑
- 12月 3日（水）総務常任委員会
- 12月 4日（木）都市経済常任委員会
- 12月 5日（金）福祉教育常任委員会
- 12月 9日（火）一般質問
- 12月10日（水）一般質問
- 12月11日（木）一般質問
- 12月17日（水）閉会

※日程については、変更する場合もありますので、議会事務局へお問い合わせください。

